

森林療法の先進的事例 ～官民協働の取組み～

日時：平成20年3月6日（木） 14:00～17:00

場所：南青山会館（東京都港区南青山5-7-10）

東京メトロ銀座線・千代田線・半蔵門線「表参道」駅下車B3出口から徒歩5分

参加費：無料

プログラム

14:00 開会

14:05 第Ⅰ部 基調講演

テーマ：「官民協働で進めた“癒しの森づくり”」

講師 浅原 武志氏 長野県信濃町農林課癒しの森係

鹿島 岐子氏 「ひとときの会」代表

15:00 休憩

15:10 第Ⅱ部 フロアディスカッション

テーマ：「森林療法を通じた地域づくりにおける官民協働のあり方」

17:00 閉会

国土面積の67%を占める森林環境を活かした新たな取組みとして、健康増進やリハビリテーションを森林内で行う療法的利用に期待が高まっています。森林の療法的機能を発揮させるには、森林の整備だけでなく、プログラムの充実や人材の育成等が不可欠です。

今回のシンポジウムでは、官民協働で癒しの森づくりに取り組んでいる長野県信濃町の事例を紹介し、森林の療法的利用を進めるために、また、利用を通じて健全で美しい森林の育成を図るために、行政や地域住民の果たすべき役割は何かを議論します。

講師紹介

■ 浅原 武志（あさはら たけし）

長野県信濃町農林課癒しの森係

第一期森林セラピー基地に認定された長野県信濃町で、「森林の癒し」をコンセプトにした町づくりを進めている。

■ 鹿島 岐子（かしま みちこ）

「ひとときの会」代表

平成14年に信濃町が開催した「森林メディカルトレーナー養成講座」を受講したのを機に、「ひとときの会」を結成。信濃町の癒しの森事業を支える柱として活躍している。

お申込み・お問合せ

住所・氏名・年齢・性別・職業・電話を下記までお知らせ下さい。

〒198-0036 東京都青梅市河辺町6-4-1

東京都森林事務所森林産業課 担当藤田

電話：0428-22-1163 FAX：0428-23-5994

Eメール：Yasuyo_Fujita@member.metro.tokyo.jp

締切り 3月3日（月）☆当日の飛び入り参加も歓迎します☆

個人情報については本シンポジウム参加者名簿の整理のためのみに使用します

豊かな森林づくりのための 「レディースネットワーク・21」

全国の都道府県で働く女性林業技術職員が中心となり、自治体の枠を越えた連携を進めています。「森林や林業・山村に新風を吹き込もう！」を合い言葉に、アイデアの発信基地を目指して様々な試みを行っています。

詳しくは、<http://www.ln21.jp/>をご覧ください。

主催 林野庁／豊かな森林づくりのためのレディースネットワーク・21

このフォーラムは（社）国土緑化推進機構の「緑と水の森林基金」の助成を受けて実施しています

伝えたい木の文化、残したい美しい森
美しい森林づくり
推進 国民運動